



コラム13

みんながこのまちの生きものの係

”水と緑と人のネットワークづくりをめざして”策定されている東久留米市第二次緑の基本計画を見直し、新たに生物多様性地域戦略とするために、2016（平成28）年9月と、2017（平成29）年11月に環境シンポジウムが開かれ、市内の生きものを守っていくための話し合いや、市民による生きものの観察・学習・調査の発表会などを実施してきました。

また市では、環境フェスティバルでの展示のほか、発見した生きものを報告するためのオンラインフォームを作成しており、今後誰もが手軽に生きもの調査を行えるようになることが期待されます。

日本列島は南北約3,000kmあり、四季の変化もあります。そして東久留米市では、農事日誌をつけている農家の方々がいます。わたしたちも、身の回りの生きものがどのように暮しているか、気をつけて観察してみましょ。これからは、みんながこのまちの生きもの係となって、身のまわりの自然と生きものを観察記録し、発表して地域の状況を共有し、データを蓄積し、今後はそれを利用して生物多様性に配慮した保全を考えていきましょう。また、水と緑と人のネットワークをつくり、東久留米の生きものがおちついてくらせるようにしていきましょう。

第3章 第三次緑の基本計画
生物多様性戦略

みんながこのまちの生きもの係
いしものがかり
東久留米市 環境シンポジウム
守ろう
私たちが

ホスラー協力 第3回ホスラー・インクル中学生的部会主催
中央中学校3年生 伊藤 瑞希さん

緑や川など豊かな自然がある東久留米市にはどんな生物がいるのかな？
これからのように守っていくのかな？私たちができることはなんだろう？
今後、生物多様性地域戦略を策定し、取り組みを進める為の最初のお話です。
内容：「生物多様性の保全とは？」
関口 伸一氏（公益財団法人トトロのふるさと基金 理事、壺塚中学高等学校 教諭）
「東久留米市の生物調査の結果について」
小川 豪司氏（アジア航測株式会社）
日時：2016年9月10日（土）14:00～16:30（13:30受付開始）
場所：東久留米市役所1階市民プラザホール
入場無料 定員先着80名、直接会場へお越しください。
お問い合わせ先 ■東久留米市役所環境政策課 ☎042（470）7753

みんながこのまちの生きもの係 Part 2
～小さな観察は大きな地球につながっている～

11/19 (日) 午後1時半～4時半（1時から受付開始）
市役所1階屋内ひろば 先着80名 入場無料

発表
「市内の環境学習について」
第十小学校4年生、本村小学校5年生
「学園内の野生草本を中心とする生物調査」
自由学園最富学園庭園・自然環境（草本・灌木）グループ
「東久留米の生きものたち」
緑の基本計画検討部会委員

展示
「学園内のエビ類調査の報告」
自由学園男子部川管理グループ（指導：埼玉県漁協調査担当者）
「向山緑地を中心とする生物相の調査研究および生物多様性について」
自由学園最富学園（自然の理解と創造ゼミ卒業研究）多摩六都科学館
「向山緑地の保全活動の報告」
自由学園最富学園・向山緑地・立野川勉強会

発見あるかも！？

東久留米市環境安全部環境政策課 ☎042-470-7753

皆様が観察、発見した「生きもの」の報告をお願いします。

